

# 広島市中区医師会会報

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号大手町平和ビル2階 TEL (082) 504-6681 FAX (082) 504-6685  
ホームページ <http://nakaku.city.hiroshima.med.or.jp> 編集責任者 広島市中区医師会会長 正岡 亨

## ■ 吉島圏域多職種連携会議報告

日 時：2019年7月12日（金）18:30～

場 所：広島市文化交流会館 銀河

演 題：『 優しさを伝えるケア技術 “ユマニチュード®” 』

講 師：高齢者総合福祉施設ひうな荘 リハビリ部長 森山 由香 氏

参加者：102名

“ユマニチュード®”とは、知覚・感情・言語による包括的コミュニケーションに基づいた、フランス発祥のケア技法です。

講師の森山リハビリ部長は、貴重な映像を流しつつ、参加者と意見を交わしながら説明・解説をされました。最後には参加者から「目頭が熱くなった」「もっと話が聞きたい」と声が聞こえてくるほどでした。ご講演の後、医療・介護の多職種専門職がテーブルを囲み、それぞれの名刺交換や情報交換を行いました。

次回の吉島圏域多職種連携会議でも森山リハビリ部長を講師に招き、“ユマニチュード®”を深く学びます。



## ■ 第22回在宅医療・介護保険研修会報告

日 時：2019年7月19日（金）19:00～

場 所：大手町平和ビル 5F 大会議室

演 題：『 在宅医療と救急医療の連携 ～救急医の視点から～ 』

講 師：広島市立広島市民病院

救急科 副部長 瀬良 聡 先生

参加者：80名

高齢者人口の増加に伴い入院施設のベッド数が不足しており、在宅医療の充実が必要となってきた現状や、在宅と救急の接点、在宅と救急における問題点などを挙げられました。

また救急医の先生の視点から、救急医療を維持していくために、在宅でもチーム医療を行い情報共有や患者の受け入れシステムの構築を行い、救急ベッドの有効な利用を行う必要があるとお話いただきました。

雨にもかかわらず、講師の先生および、ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。



〈裏面もご覧ください〉

## ■ 第12回介護認定審査会委員研修会報告

日時：2019年7月31日（水）19:00～

場所：オリエンタルホテル広島 4Fボールルーム

演題：『介護保険制度をめぐる国の動向 -介護予防と保険者機能の強化-』

講師：広島市中区厚生部 医務監・(事)健康長寿課長 宮城 昌治 氏

永年表彰：西村内科医院 西村 保彦 先生

くすのきクリニック 大久保 信二 先生

吉田医院 吉田 美穂 先生

出席者：32名

中区介護認定審査会にて委員をお勤めの皆様への研修・意見交換会を開催いたしました。

研修では中区厚生部健康長寿課の宮城課長より、広島市の高齢化の概況や、来るべき2025年問題に向けての医療・介護サービス提供体制についての説明があり、そのための改革や方向性、地域共生社会についてのご講演をいただきました。

その後に懇親会があり、委員の皆様から活発な意見交換が行われ、親交を深める場となりました。また委員を10年お勤めの先生へ永年表彰をさせていただきました。

ご多忙中皆様にご参加をいただき、おかげさまで盛会となりました。誠にありがとうございました。

## ■ 「ACP」市民向け公開講座報告

日時：2019年8月3日（土）14:00～

場所：大手町平和ビル 5F 大会議室

演題：『～私の心づもり～ ACP（人生会議）』

講師：ほーむけあクリニック 理事長 小西 太 先生

参加者：42名

住民啓発イベントとして開始し、今年で5年目となりました。本年度は「ACP」について、在宅医療の専門医である小西先生にご講演いただきました。「ACP」の概要や終末期の医療についての解説がされ、参加者が自身の将来について向き合える場となりました。

